

# -建設技術支援業務実績-

2021年4月1日現在

## ◆公共工事の技術水準向上を図るための建設技術の普及啓発事業

ア) 愛知県との共催により、県市町村等の中堅職員を対象とした土木技術の実務研修を開催しています。【実務研修】

年度	開催日数	参加人数	主な内容
2017	16日間	584名	道路計画実務講座始め15研修
2018	16日間	594名	○業務に活かして頂くための行政分野別講座 (道路維持行政講座、ICT活用工事講座など)  ○スキルアップのための各種講座 (市民参画(PI等)講座、設計エラー防止実務講座など)
2019	16日間	627名	
2020	14日間	445名	
2021	19日間	612名 (募集定員)	

イ) 協会独自の県市町村職員を対象とした技術職員の素養を磨くユニークな研修を開催しています。【特別研修】

年度	開催日数	参加人数	主な内容 (2021年)
2017	5日間	241名	① 明日の土木を考える講座  ② コンクリート工学講座  ③ 情報共有システム実務講座【新規】
2018	4日間	192名	
2019	4日間	200名	
2020	4日間	128名	
2021	3日間	150名 (募集定員)	

## ◆県市町村に対する公共事業にかかる情報提供・技術支援

ア) 橋梁長寿命化修繕計画技術支援業務

①市町村が管理する道路橋の定期点検について、点検の支援及び健全性判定の支援を行っています。【道路橋定期点検地域一括発注】

年度	市町村数	橋梁数	特記事項
2017	20市町	896 (51) 橋	○支援拡充 (跨線橋、跨道橋点検) ○診断結果評価会議 (研究者参加)
2018	22市町	685 (33) 橋	○支援拡充 (横断歩道橋、自由通路)
2019	18市町村	703 (14) 橋	2 巡目点検
2020	14市町	477 (8) 橋	
2021 (予定)	21市町	610 (37) 橋	※ ( ) うち跨線橋・NEXCO跨道橋数

②橋梁に関する最適な補修計画の策定、補修・補修補強設計、災害時の速やかな復旧を支援する橋梁管理台帳システムの提供を行っています。

**【橋梁管理台帳システムの提供】**

年度	市町村数	橋梁数	特筆事項
2018	10市町	3,595橋	認定外、横断歩道橋等取込、国登録行方対応
2019	10市町	3,613橋	新元号対応
2020	9市町	3,521橋	
2021 (予定)	7市町	2,608橋	

イ) 市町村が行う公共工事に係る設計、積算、監督、検査等の支援を行っています。

**【公共工事発注者支援業務】**

年度	設計	積算	監督	検査	総合評価	支援市町村数 (建設技術課受託)
2017	2	1	5	4	0	6市町 (豊田市、東海市、知立市、弥富市、清須市、設楽町)
2018	5	2	3	3	0	7市町 (東海市、大府市、知立市、弥富市、清須市、大口町、設楽町)
2019	3	1	3	2	0	7市町 (知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、弥富市、大口町、設楽町)
2020	1	1	2	2	0	4市町 (知多市、知立市、弥富市、設楽町)
2021 (予定)	2	1	3	1	0	5市町 (豊橋市、東海市、弥富市、知立市、設楽町)

ウ) 公共工事の品質確保の向上や働き方改革のため、ICT情報通信技術の提供を行っています。【あいち建設情報共有システムの運用管理】

年度	サービス内容	サービス提供機関				備考
		【愛知県】 建設局 都市整備局 建築局	【愛知県】 農業水産局 農林基盤局 企業庁	愛知県関係 機関	市町村	
2019	土木工事	○				1月から
2020	土木・営繕工事	○	○		1	
2021 (予定)	土木・営繕工事	○	○	1	未定	

エ) 技術的に信頼される機関であるため、協会職員の技術資格の取得に努めています。【技術資格取得状況(まちづくり事業部)】

1級土木施工管理技士	技術士	技術士補	道路橋点検士	測量士	測量士補
9	5	5	1	5	4